



MATSUDO まつど 社協だより

NO.169

TOPIC

P2

まっころん
「ふれあいまち歩き」
第6回「矢切地区」

発行 社会福祉法人松戸市社会福祉協議会 〒271-0094 松戸市上矢切299-1 (総合福祉会館内) ☎047(368)0503 FAX 047(368)0203 編集 広報宣伝委員会



災害に備えて、今できること

台風の被害や大雨による土砂災害など、災害が増えています。緊急事態の場合、ひとりひとりの備えが大変重要です。コロナ禍での『おうち時間』を利用して日ごろの備えを考えてみませんか？

ひとりひとりの備え

■家に備蓄をしておこう

ライフラインが止まった場合に備え、保存のできる食料や生活備品などを備蓄しましょう。

防災のために特別なものを用意するのではなく、できるだけ普段の生活の食品などを備えるようにしましょう。コロナウイルス対策のためのマスクや消毒液なども忘れずに！



■家具の置き方を工夫してみましょう

震災時には室内の家具が転倒する場合があります。倒れたときに出入り口をふさがないように、家具の向きや配置を工夫しましょう。

■家族の安否確認の方法を決めておこう

災害時には連絡がとれない場合もあります。別々の場所でもお互いの安否確認の方法や集合場所などを、事前に話し合っておきましょう。



市社協の備え

松戸市災害ボランティアセンターを立ち上げます。

松戸市内で大規模災害(地震、水害など)が発生したときに市社協は松戸市からの要請を受け、災害ボランティアセンターを立ち上げます。

ここでは全国から集まったボランティアと被災された人をつなぎ、元の生活に戻るよう支援します。そのために必要な機材や物品を備えています。



折りたためるヘルメット(左)



市社協のホームページでは義援金の募集について掲載しています。右記QRコードをご活用ください。→

今も支援が必要な人がいます！

災害義援金のお願い

台風や大雨で日本全国水害など災害に見舞われていますが、コロナ禍のため支援活動が制限されています。現地でのボランティア活動は難しいですが、募金活動で被災された人を支援してみませんか。

一部、松戸市社会福祉協議会と市内15地区社会福祉協議会でも義援金を受け付けています。

松戸市から今できる支援として、義援金のご協力をお願いします。

【問合せ】松戸市社協管理課 ☎047(368)0928



赤い羽根共同募金

歳末たすけあい募金にご協力を

令和3年10月1日～令和4年3月31日

令和3年12月1日～12月31日

今年度における共同募金の共通助成テーマは「つながりをたやさない社会づくり～あなたは一人じゃない～」

新型コロナウイルスの感染防止対策のため人との接触を避けなければならない今だからこそ、共同募金は地域の人と人との「つながる」活動を支援します。

「赤い羽根共同募金」は、ボランティア活動や福祉教育の推進などに使われ、「歳末たすけあい募金」は、生活に困窮して支援を必要とする人たちや障がい者・児童の福祉施設などに配分しています。皆様のご理解ご協力をお願いします。

松戸市の令和2年度募金総額は、「赤い羽根共同募金」が22,384,877円、「歳末たすけあい募金」が12,604,919円でした。皆様のご協力に感謝します。

【問合せ】松戸市役所地域福祉課 ☎047(366)3019



千葉県共同募金会
オリジナルマスコットキャラクター
「びわびよ」

まつど社協だよりは、町会・自治会を通じて市内全戸配布しています。